

1. 注目の新刊 ..... 1	5. ガバナンス ..... 7	9. 農業・食品 ..... 10	13. 地域開発 ..... 18
2. 一般経済 ..... 4	6. 産業・サービス ..... 8	10. 教育・訓練 ..... 11	14. 運輸・交通 ..... 18
3. 金融・投資/保険・年金 ..... 6	7. 貿易 ..... 8	11. 環境 ..... 14	15. エネルギー ..... 19
4. 税制 ..... 6	8. 科学・技術・イノベーション .. 9	12. 開発援助 ..... 15	16. 日本語翻訳出版 ..... 20

## Highlights ..... 注目の新刊

### Equity and Quality in Education Supporting Disadvantaged Students and Schools

OECD 諸国では、生徒のほぼ 5 人に 1 人が基礎的な技能の最低水準に達していない。さらに、社会経済的環境に恵まれない生徒は、低学力者になる確率が（恵まれている生徒より）2 倍高い。学校が公平性と包摂性を欠いているために失敗することにつながりかねない。つまり、平均で若年層の 5 人に 1 人が後期中等教育修了前にドロップアウト（脱落）するということである。

学校の失敗を減らすことは、社会にとっても個人にとっても有益である。OECD 諸国で最も優秀な成績を収めている教育制度は、質と公平性を兼ね備えている。本報告書は、全ての子どもが学校教育で成功を収められる教育制度のための政策提言である。



OECD Code: 912011301P1  
ISBN: 9789264130845  
pages: 168 ¥5,200

### ※ Equity and Quality in Education の概要が、ウェブサイトでご覧いただけます。

OECD の新報告書によれば、政府は恵まれない学校や生徒により多くを投資して、誰もが公平に機会を得られるようにするべきだとなっています。

今日では、PISA 調査が示すように、多くの生徒が基本的な技能を習得できておらず、OECD 諸国平均で 5 人に一人が後期中等教育修了前に教育制度から脱落しています。

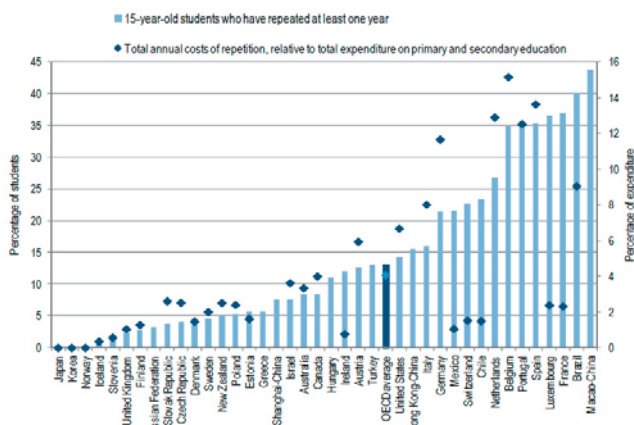
本報告書は、恵まれない生徒を助け、教育制度における公平性を改善するために、以下の 5 つの提言を行っています。

- 留年の廃止。留年はコストがかかる上、非効率です。
- 早期進路選択の回避。早期進路選択は実力より下の進路に割り当てられた生徒の将来を傷つけ、生徒の成績全体をも向上させません。
- 学校選択制の管理運用による差別の回避。
- 生徒のニーズに応える資金助成策と若年者への投資。
- 中等教育レベルの職業訓練コースの質を向上させて、生徒の修了を奨励。

詳しくはこちらから：

<http://www.oecdtokeo.org/theme/edu/2012/20120209equityinedu.html>

Figure 2.1. Grade repetition affects many students and entails high costs in some countries





OECD Code: 972012011P1  
 ISBN: 9789264122161  
 pages: 350 ¥10,400

## OECD Environmental Outlook to 2050 The Consequences of Inaction

人類は過去 40 年間で、未曾有の成長と繁栄を謳歌しており、1970 年以降、世界経済の規模が 3 倍以上に増大するとともに、人口も 30 億人以上増えている。しかし、この成長には人類の発展を究極的に損ないかねない環境汚染と天然資源枯渇を伴っている。環境を保護し、天然資源を浪費しないことは政策的優先課題であるが、多くの国はまた経済成長の鈍化、公的資金の枯渇、高い失業率とも闘っている。こうした課題に取り組みつつ、2050 年には 90 億を超えるという世界人口にも対処するには、新たな環境に配慮した成長源が必要である。

本書では、「次の 40 年間で何をたらすことができるか」を問うている。

OECD とオランダ環境評価庁が共同で作成したモデルに基づき、本アウトルックは 2050 年までの予測を示し、世界がもっと野心的なグリーン政策を採用しない場合、人口動態と経済の動向が環境にとって何を意味するかを見通している。また、どのような政策によってもこの見通しを改善し得るかについても述べている。本書では気候変動、生物多様性、水、汚染による健康影響という 4 つの環境課題を重点的に取り上げているが、これら 4 つの主要な環境課題は、前回の『環境アウトルック 2030』(OECD、2008 年)で「赤信号」が灯っている喫緊の問題とされたものである。

### ※ OECD Environmental Outlook to 2050 の概要が、ウェブサイトでご覧いただけます。

環境問題に対して行動を起こさないことの代償は、経済的にも人的にも莫大です。

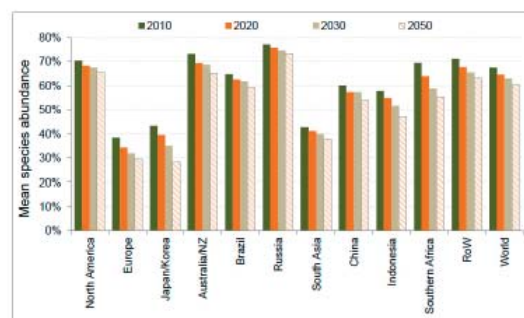
新たな政策を講じなければ、以下のような結果が生じるおそれがあります：

- 世界のエネルギー需要は、2050 年には 80% 増加します。その増加分のほとんどは新興諸国によるものです。そして 85% は化石燃料源のエネルギーに依存します。これにより、世界全体で温室効果ガスの排出量が 50% 増加し、大気汚染が悪化する可能性があります。
- 都市部の大気汚染は、2050 年には不衛生な水と不十分な下水設備を抜いて、世界全体の環境悪化による死亡の原因のトップになると考えられています。大気汚染物質が原因で発症する呼吸不全による早期死亡者数は、現在の 360 万人から世界全体で年々増加すると考えられます。そしてその大半は中国とインドで発生するでしょう。
- アジア、欧州、アフリカ南部を中心に、世界全体で生物多様性がさらに 10% 失われる見込みです。
- 世界の水需要は、製造業 (400% 増)、火力発電所 (140% 増)、生活用水 (130% 増) の需要増により、全体で約 55% 増加することが見込まれています。これらの競合する需要により、農家の水利は損なわれるおそれがあります。

詳しくはこちらから：

<http://www.oecdtkyoo.org/theme/envi/2012/20120315envoutlook2050.html>

図 2. 陸上生物多様性 (MSA) の推移予測 (地域別)：基本シナリオ、2010-2050

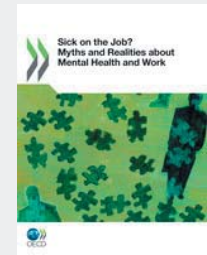


Note: MSA of 100% is equivalent to the undisturbed state; See Chapter 3, Table 1 for further explanations. RoW = rest of the world. Source: OECD Environmental Outlook Baseline, output from IMAGE suite of models.

## Sick on the Job? Myths and Realities about Mental Health and Work Mental Health and Work

精神障害のコストは患者本人、雇用主そして社会全体にとって計り知れないものである。精神障害によって潜在的な労働供給が大幅に失われ、失業率が高まり、病欠が増え、労働生産性が損なわれる。特に、精神障害によって労働市場を離れ、場合によっては二度と復帰できず、障害者手当の受給者になってしまう若者があまりにも多い。今日では、障害者手当の新規請求の3分の1から半数が、その理由を精神障害としており、特に若い成人ではその割合は70%以上に上る。実際、精神障害はOECD諸国の労働市場と社会政策を正しく機能させる上で重要な問題と

なっており、心の健康と労働の問題に取り組む政策により強い関心を持つことが求められている。個人にとっても社会にとっても非常にコストが高いにもかかわらず、心の健康と労働との関係、労働市場への影響の原因、精神障害を抱える人の不活動のレベルにあまり注意が払われていない。こうした原因を理解することは、より効果的な政策の策定に不可欠である。本書はその知識の差を明らかにし、精神障害を抱える人々を労働市場により良く統合する上での課題と障壁について過去の事例を調べることによって、その差を無くしていくことを目的としている。



OECD Code: 812011181P1  
ISBN: 9789264124516  
pages: 206 ¥6,500

## Economic Policy Reforms 2012 Going for Growth

Going for Growth は、OECD 諸国における構造政策の進展に焦点を当てた OECD の年次報告書で、OECD 諸国と主要な新興経済国（ブラジル、中国、インド、インドネシア、ロシア、南アフリカ）が実質所得を引き上げるために優先的に取り組むべき構造改革を明らかにしている。『成長に向けて』の分析

は、全対象国の改革実施状況についても定期的に評価している。

本報告書は、各国が様々な分野における自国の経済実績と構造政策を評価できる国際的に比較可能な指標を提供している。毎年いくつかの特定のテーマについての調査も取り上げている。



OECD Code: 122012031P1  
ISBN: 9789264168251  
pages: 220 ¥4,500

## The OECD Observer

Volume 2011 Issue 4

OECD Code: 012011041P1

pages: 56

The OECD Observer は世界の経済社会問題について最新の信頼に足る分析を簡潔にまとめたものである。OECD 加盟国と NGO が抱える問題の核心に迫り、ビジネスマン、研究者、ジャーナリストに政策論議を先取りできるようにしている。The OECD Observer は非常に客観的に問題をあるがままに明らかに簡潔に捉え、政治的、個人的偏向は

ない。時事問題のみならず、新たな議論と視点を取り入れることで、新しい政策問題に注目を集める役割も果たしている。OECD が取り上げる幅広いトピックについて、OECD の専門家の見解を示している。各記事には図表が掲載されているほか、毎号データバンクとして、他では得られない経済社会指標を収録している。



年間定期購読：隔月刊  
ISSN: 0029-7054  
2012 年価格：¥9,500  
※ [www.oecdobserver.org](http://www.oecdobserver.org) にて、オンライン版をご利用いただけます。



## OECD Economic Outlook, Volume 2011 Issue 2

No. 90, November 2011

OECD Code: 122011021P1 ISBN: 9789264092495 pages: 290 ¥12,700

OECD Economic Outlook は OECD が年二回発行する報告書で、主要な経済動向の分析と今後 2 年間の見通しを示すものである。本報告書では生産、雇用、価格、財政および経常収支について一貫した予測を行っている。

OECD 全加盟国の他、いくつかの非加盟国についても分析を行っている。また総合的な評価、国別の経済動向と予測、統計表を収録している。

年間定期購読：年 2 回刊行 (6 月・12 月)

冊子：ISSN: 0474-5574

2012 年価格：¥19,800

オンラインデータベース：ISSN: 1608-1153

2012 年価格：¥56,200



## OECD Economic Surveys

Russian Federation 2011

OECD Code: 102011191P1 ISBN: 9789264117365 pages: 146 ¥7,500

Israel 2011

OECD Code: 102011201P1 ISBN: 9789264038028 pages: 124 ¥7,500

Chile 2012

OECD Code: 102012031P1 ISBN: 9789264127203 pages: 124 ¥7,200

Switzerland 2011

OECD Code: 102011181P1 ISBN: 9789264094314 pages: 100 ¥7,500

Denmark 2012

OECD Code: 102012011P1 ISBN: 9789264126787 pages: 98 ¥7,200

OECD は加盟国と非加盟国に対して経済分析を行って、高い評価を得ている。毎年 18 カ国以上の経済審査報告書を出している。各報告書は審査対象となっている国の経済動向を分析し、

現在関心の高い問題に関する報告を豊富な統計情報とともに収録している。OECD Economic Surveys は政府、業界、研究者、NGO のいずれにとっても、不可欠な参考文献である。

年間定期購読：年約 18 ヶ国

ISSN: 0376-6438

2012 年価格：¥95,300



## Main Economic Indicators

Volume 2011 Issue 12

OECD Code: 312011121P1

Volume 2012 Issue 1

OECD Code: 312012011P1 pages: 242

Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD 加盟 30 ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うための必携ツールである。四半期別国民

経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

年間定期購読：月刊

冊子：ISSN: 0474-5523

2012 年価格：¥87,500

オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234

2012 年価格：¥99,400

## OECD Journal: Economic Studies

Volume 2011 Issue 1

OECD Code: 132011011P1

pages: 244

OECD 経済総局は、毎年 2 回本誌を刊行し、主に国際的次元から、応用マクロ経済学と統計分析の分野の論文を収録している。論文は、OECD の各種専門委員会で討議される問題のなかで、特に重要かつ今日的なトピックを選び、OECD の専門家が執筆したものである。

### OECD Journal

下記の 4 誌が含まれています。

- OECD Economic Studies
- Financial Market Trends
- OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis
- OECD Journal on Budgeting



2012 年購読価格 (8 回刊行予定) : ¥46,600 (オンラインサービスを含む)

## OECD Journal

### Journal of Business Cycle Measurement and Analysis

Volume 2011 Issue 2

OECD Code: 332011021P1

pages: 116

Journal of Business Cycle Measurement and Analysis は、OECD と CIRET (the Centre for International Research on Economic Tendency Surveys) が共同で出版する定期刊行物で、景気循環の測定と分析に関わる研究の理論及び実践面に関する知識と情報の交換を促進することを目的としている。

OECD は、加盟国からの量的及び質的な情報を用いて、様々な循環指標を開発してきた。OECD の短期経済統計の分野における活動についての情報は、以下のホームページで閲覧できる：[www.oecd.org/std](http://www.oecd.org/std)

CIRET は、事業と消費者の調査を実施、分析する経済学者や機関のためのグローバルフォーラムである。CIRET は隔年で国際会議を開催している。その情報は、以下のホームページで閲覧できる：[www.ciret.org](http://www.ciret.org)

本書で扱う内容は、以下のとおりである。

- 景気変動の分析
- 景気循環の特定、定義、分類
- 短期経済統計、指標の開発への統計的アプローチ
- 事業動向、投資、消費者調査
- 調査データまたは景気変動指標の景気変動分析への活用

景気変動の測定と分析に関わる研究者は、編集長である CIRET の Professor Günter Poser に報告書を提出するよう要請されている。あらゆる報告書は審査過程を経ている。

筆者へのコメントや原稿の形式は、以下のホームページで閲覧できる。

[www.ciret.org/jbcma](http://www.ciret.org/jbcma)

[www.oecd.org/std/jbcma](http://www.oecd.org/std/jbcma)



### OECD Journal

下記の 4 誌が含まれています。

- OECD Economic Studies
- Financial Market Trends
- OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis
- OECD Journal on Budgeting

2012 年購読価格 (8 回刊行予定) : ¥46,600 (オンラインサービスを含む)

## OECD Sovereign Borrowing Outlook 2012



OECD Code: 202012041P1  
 ISBN: 9789264169128  
 pages: 88 ¥3,200

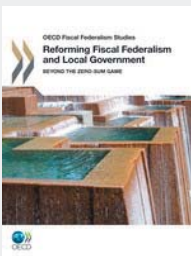
OECD 諸国の政府は、景気回復の遅れ、借入コストの急増、ソブリンリスク、金融危機の悪影響などに対する懸念が高まり、不確かな環境にあって借入が継続的に増えている結果、国債市場においてかつてないほど大きな課題に直面している。

本書には 2011 年の推計値と 2012 年の予測値を収録している。OECD 諸国の借入ニーズは予想されていたより高く、2011 年には 10.4 兆米ドル、2012 年には 10.5 兆米ドルに達すると見込まれている。その中には 2012 年の償還期限が長いものの増加分も含まれている。このような背景があっても、政府の債務比率は高水準にとどまると予想される。

したがって借り換えリスクを抑えて低コストで多額の資金を得ることは、中央、地方いずれの政府にとっても大きい課題で、ほとんどの OECD 諸国の債務管理当局は債務ポートフォリオを長期債券をより多く発行したり手形の発行を加減したりすることによって、バランスをとり続けている。

政府（と企業）の国債発行者にとってのさらなる課題は、ソブリンリスクの急増によって生じる複雑さである。これは、「市場」が突然ある国の債務を「リスクがある」と評価したり、ユーロ圏に端を発した悪影響によるものである。今回のケースでは、投資家の間に懸念が広がり、欧州の債務の手持ち分の相当量が売られるに至った。

## Taxation .....税 制

**OECD Fiscal Federalism Studies  
 Reforming Fiscal Federalism and Local Government  
 Beyond the Zero-Sum Game**


OECD Code: 232011141P1  
 ISBN: 9789264098411  
 pages: 136 ¥5,200

本書は OECD 加盟 10 カ国で過去 10 年間に行われた財政連邦主義と地方政府の改革を調査したものである。国別に 1 章を設けて、政府間の財政構造改革に資する共通の傾向と要因を、共通の方法論的アプローチを用いて明らかにしている。サマリーの章では国別の章で明らかになった様々な分野にわた

る問題に焦点を当て、改革を成功に導く制度、政策、経済、財政それぞれの主要因を明らかにしている。本書のアプローチによって、政策当局は財政連邦主義と地方政府改革を立案、選択、実行するための有益な情報を得ることができる。

## Towards New Arrangements for State Ownership in the Middle East and North Africa

中東・北アフリカ諸国 (MENA) における国有企業 (SOE) の役割は、それが経済的付加価値、雇用、そして生活に不可欠なサービスの提供に寄与しているという観点から、これまで、そして現在も重要である。国有企業はこの地域では、炭化水素、銀行、建築からネットワーク産業まで、多様な部門で活動している。1980年代から90年代に民営化が実施されたものの、アラブ諸国における国の役割は小さくなるどころか大きくなっているところが多々

あり、政府が介入して実施される原油とガスに関わる SOE、政府系ファンド、インフラ開発プロジェクトなどの成長に反映されている。本書は過去 10 年にわたるこの地域の SOE 改革の多様で豊富な経験を詳細に考察し、特に国レベルで行われた改革イニシアチブに焦点を当てている。本書は地域の SOE ガバナンス改革を行う上で政策当局が抱える課題を明らかにした、他では得られない文献である。



OECD Code: 262012021P1  
ISBN: 9789264110908  
pages: 172 ¥4,500

## Better Regulation in Europe Better Regulation in Europe: Italy 2012

効果的な規制の重要性が世界大恐慌以来最悪と言われる経済不況に直面している今日ほど明らかになったことはない。しかし、「より良い規制」政策は実際にどの程度各国の経済及び社会福祉の見通しを向上させ、持続的な成長を保証し、その回復力を強化できるのか。事実、効果的な規制とは何か。より良い規制政策の形と方向性は、次の 10 年にわたってどうあるべきなのか。こうした疑問に答えるために、OECD は欧州委員会と協力して、イタリアを含む EU に加盟している 15 の OECD 加盟国におけるより良い規制開発を検証する大規模なプロジェクトを開始した。

効果的な規制の重要性が世界大恐慌以来最悪と言われる経済不況に直面している今日ほど明らかになったことはない。本書では次の問題を取り上げている。

- ・規制管理を改善する戦略と政策。
- ・効果的な規制のための制度の可能

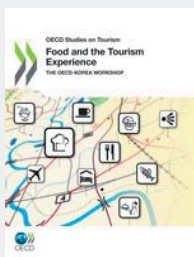
性により幅広い政策策定環境。

- ・効果的な公式の相談と伝達のための透明性とプロセス
- ・影響の評価を含む新たな規制開発のためのプロセスと、行政負担を含む規制のストックの管理のためのプロセス。
- ・影響の評価を含む新たな規制開発のためのプロセスと、行政負担を含む規制のストックの管理のためのプロセス。
- ・遵守率、強化策、アピールプロセス。
- ・多角的な面：様々なレベルの政府間の仲介と、各国のプロセスと EU のそれとの仲介。

対象国：オーストリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシア、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、英国。



OECD Code: 422012071P1  
ISBN: 9789264169968  
pages: 128 ¥3,900



OECD Code: 852012021P1  
 ISBN: 9789264110595  
 pages: 176 ¥5,800

### OECD Studies on Tourism Food and the Tourism Experience The OECD-Korea Workshop

観光は現代の経験経済の主要部分を占めており、食品がその中で重要な役割を果たしている。食品はあらゆる文化の中心で、世界中の無形遺産の重要な要素であり、観光客を惹きつける魅力として重要性を増している。また食品と観光とのつながりは地域経済発展の基盤ともなっており、食の経験をブランド化とマーケティングの目標に用いることによって強化することができる。

経験経済における課題の一つは、無形文化遺産への移行に対応することである。多くの観光客の注目は、美術館や記念物といった物理的な「必見の」

最高傑作から、雰囲気、創造性、生活様式といった無形文化を味わい、「体験すべき」ものへと移り変わってきた。

これは観光業に新たな機会をもたらしており、実際に体験可能な環境の開発、マーケティング、ブランド化といった分野で新たな課題も投げかけている。

本書は、地域経済発展における食の観光が果たす役割とそれが国のブランド化において持つ可能性を理解するための文献である。また、食の観光と体験産業に関する斬新な事例を取り上げている。



OECD Code: 012011201P1  
 ISBN: 9789264172944  
 pages: 163 ¥11,700

### OECD Statistics on International Trade in Services Volume 2011 Issue 2 Detailed Tables by Partner Country

本書では、サービスの国際貿易の統計を OECD 加盟 33 ヶ国と EU (EU27)、ユーロ圏 (EA16)、香港について、貿易相手国別に提供している。統計の定義と計算方法も収録している。データは諸国の居住者と非居住者の間の取引に関するもので、Manual on Statistics of

International Trade in Services の枠組みに沿って報告されたものである。

本書では、各国の主要貿易相手国を挙げ、その貿易傾向と、広範なサービス分類別の総括表を収録している。データの単位は米ドルで、2005 年から 2009 年まで収録している。

### OECD Statistics on International Trade in Services Volume 2011 Issue 1, Detailed tables by service category

このデータベースには、OECD Statistics on International Trade in Services Detailed Tables by Service Category 2011 年版の情報を収録している。統計データは OECD 加盟 34 カ国、EU、ユーロ圏、BRIICS 諸国について収録している。その他、定義と方法論も収録している。データは、国際通貨基金 (IMF) の「国際収支マニュアル」第 5 版と第 6 版および「OECD ヨーロッパ統計局によるサービス貿易分類」に基づいている。後者は IMF の国際収支の分類と対応しているが、これをさらに細分化したものである。

データベースは OECD 加盟各国と欧州連合 (EU) の詳細なサービス分類に

基づいてデータを収録している。また、欧州連合諸国については EU 外貿易データ (欧州連合内取引を除いたもの) を、またユーロ圏全体についてはユーロ圏外貿易データをそれぞれ収録している。主なサービス分野それぞれについて、G7、NAFTA、OECD アジア太平洋地域、OECD ヨーロッパ、OECD 合計について地域合計を収録している。データは各国通貨、百万米ドル、百万ユーロで表記している。ほとんどのデータは 1985 ~ 2009 年の期間を対象としているが、入手できる場合は 1970 年から収録しているものもある。



OECD Code: 012011193C1  
 ISBN: 9789264167049  
 ¥13,000



## Monthly Statistics of International Trade

Volume 2012 Issue 2

OECD Code: 322012021P1

pages: 120

本書は OECD 加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD 加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。

表示されているデータは、最近 8 ヶ月、四半期及び 2 年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は (1) 貿易総額指標、(2) 数量及び平均価額指標、(3) 標準国際貿易分類 (SITC) 別の貿易額、(4) OECD 加盟国の相手国別貿易額の 4 つのパートに分かれている。



年間定期購読：月刊  
冊子：ISSN: 1608-0623  
2012 年価格：¥ 50,800  
オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226  
2012 年価格：¥ 21,300

## Science, Technology & Innovation ..... 科学・技術・イノベーション

### Main Science and Technology Indicators

Volume 2011 Issue 2

OECD Code: 942011023P1

pages: 160

本書は年 2 回刊行され、OECD 加盟国の科学技術活動についてもっともよく用いられる一連の指標を提供している。研究開発に投入された資源、特許、技術面での国際収支、ハイテク産業の

貿易といった指標の最終値、予測値、及び政府見通しなどを収録している。冊子版では過去 7 年間のデータを収録している。



年間定期購読：年 2 回刊行 (7 月・翌年 2 月)  
冊子：ISSN: 1011-792X  
2012 年価格：¥ 16,000  
オンラインデータベース (年間アクセス)：  
OECD Science, Technology and R&D Statistics  
ISSN: 1608-1242  
2012 年価格：¥ 39,000



## Improving Agricultural Knowledge and Innovation Systems OECD Conference Proceedings

本書は2011年6月にパリで行われた OECD Conference on Agricultural Knowledge Systems (AKS) の議事録で、AKS の経験とアプローチを幅広い角度から論じ、世界の食糧安全保障と気候変動という課題に対処するためのイノベーションの開発と利用を促進する

方法を調査している。この会議では、制度的枠組みの開発、官民の役割とパートナーシップ、イノベーションに貢献する規制枠組み、イノベーションの利用と技術移転、幅広い政策目標への AKS の対応などが検討された。

OECD Code: 512012011P1  
ISBN: 9789264167438  
pages: 370 ¥15,600

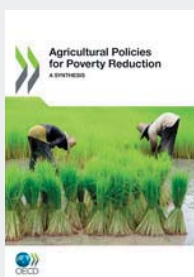


## Farmer Behaviour, Agricultural Management and Climate Change

本書は環境改善につながる農家の経営上の決定を促す様々な要因を調査したもので、OECD 諸国の経験も収録している。気候変動という状況下で持続

可能かつ回復力のある農業部門に寄与する政策オプションを明らかにしている。

OECD Code: 512012021P1  
ISBN: 9789264167643  
pages: 83 ¥3,100



## Agricultural Policies for Poverty Reduction A Synthesis

本書は地方の所得向上のための戦略を設定する長期にわたる作業の成果を概観したものである。農業内外で機会を見つけて多様な地方経済を創出する必要性を強調している。農業政策は、構造変化を遅らせるのではなく促進させる様々な政策と制度改革全体に統合

される必要がある。インフラや農業研究といった公共財に投資し、効果的な社会的セーフティネットを構築することによって、政府は価格統制や助成の投入といった効果が比較的少ない政策の役割を制限することができる。

OECD Code: 512012031P1  
ISBN: 9789264167674  
pages: 72 ¥3,100

## Literacy, Numeracy and Problem Solving in Technology-Rich Environments Framework for the OECD Survey of Adult Skills

基礎レベルの読み書きと計算力は、現代社会に出るために不可欠である。先進国のほとんどでは文盲あるいは計算ができない人はごくわずかしかないと考えられるが、最近の研究で実際にはスキルの乏しい人が相当数存在すること、そしてスキルの低さが賃金の低さと失業のリスク、そして労働市場からの離脱につながりやすいことがわかった。それと同時に、技術的変化、特に生活のあらゆる場面において情報通信技術の存在意義が高まっていることで、複雑な情報を理解、解釈、分析、伝達するといったより高いレベルの認識力の必要性が増してきた。

そのような中で、労働スキルの供給を労働市場の需要と合致させたいと考えるならば、政策当局には最も包括的で最新の情報が必要である。Programme for the International Assessment of Adult Competencies (PIAAC) は、OECD が行っている成人の技能の国際評価で、この

ような情報を提供する上で中心になるものである。欧州、アメリカ、アジアの25カ国で実施されたPIAACは、成人が職場、家庭、社会で使うスキルと、家族環境、教育、雇用、所得、市民参加、健康といった関連情報の豊富なデータを収録している。これらのデータは2011年8月から2012年3月までに集められたもので、その結果は2013年末に公表される予定である。

本書ではこのプログラムで何を測るかに始まり、PIAACの3つの中核領域である「読み書き」、「計算力」、「高度技術社会での問題解決能力」の意味の定義、評価の方法、解釈の仕方の決定まで、その開発過程を明らかにしている。専門家が開発した各評価領域の枠組み案を示し、3領域における習熟度を測るために用いられる項目と要因の例を収録している。本書はPIAACの基盤を概観したものである。



OECD Code: 872012031P1  
ISBN: 9789264128804  
pages: 60 ¥3,900

## OECD Reviews of Evaluation and Assessment in Education OECD Reviews of Evaluation and Assessment in Education: New Zealand 2011

生徒、教師、学校、教育制度それぞれを評価することは、一国の学校制度の実績にどの程度有益なのか。このシリーズの国別報告書では、国際的な視点から、評価枠組みと現在の政策、今後可能性のあるアプローチが抱える主

な問題を独自に分析している。本書は、OECD Review on Evaluation and Assessment Frameworks for Improving School Outcomesの一環として出版されている。



OECD Code: 912011261P1  
ISBN: 9789264168671  
pages: 160 ¥3,900

## Strong Performers and Successful Reformers in Education Lessons from PISA for Japan

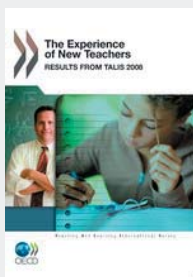
過去数十年間、日本は生徒の学習に関する国際評価でほぼトップを走り続けており、最近10年間では、日本の学生はさらに学習に時間を割いている。しかし、政府はさらに学習成績を上げることを目指している。本書は、より良い学習成績を上げるだけでなく、生徒が将来の予測不可能な労働市場を生き抜き、市民として社会に参加するために必要なスキルを身につけるために、日本が教育制度をどのように改革しているかに焦点を当てた報告書

である。

本書は、人々の国際交流、技術の急速な変化、膨大な情報の迅速な利用について如何に生徒を備えさせるか、そしてその課題に教育制度がどう取り組んでいるかを調査したシリーズの第二弾である。本書では、一貫して高い成果を挙げている教育制度を持つ他の国や、政策と実践を再検討してPISAの成績を改善できた国の例も引用している。



OECD Code: 982011061P1  
ISBN: 9789264118515  
pages: 208 ¥7,800



OECD Code: 872011011P1  
 ISBN: 9789264120945  
 pages: 116 ¥3,900

## The Experience of New Teachers Results from TALIS 2008

本書では、教師がそのキャリアの初期に直面する最も重要な問題を包括的に分析している。キャリアをスタートさせたばかりの教師の有効性は、特に教師が生徒の学習に及ぼす影響が大きい故に、重要な政策問題である。

OECD の教員・教授・学習に関する

調査 (TALIS) は、教授と学習の条件に関する初めての、そして唯一の国際調査である。

この報告書は TALIS2008 のデータセットを用いて新任の教師の仕事の重要側面を分析し、政策含意に焦点を当てている。

## Environment..... 環境



OECD Code: 972011081P1  
 ISBN: 9789264115101  
 pages: 104 ¥3,100

## OECD Green Growth Studies Energy

OECD グリーン成長戦略は、諸国が経済成長と発展を遂げつつ、人々の福祉が依存している自然資産から資源と環境サービスを得るための、具体的な提言と指標を含む測定ツールを提供することを目的としている。この戦略では柔軟な政策枠組みを示しており、各国はそれぞれの状況と発展段階に応じて調整することができる。この報告書は、国際エネルギー機関 (IEA) がまとめたものである。

本書は、グリーン成長モデルへと移行しつつあるエネルギー部門の役割とその移行を促進する政策を調査している。グリーン化は、イノベーションとともに、例えば再生可能エネルギーへの投資やエネルギーと材料の利用効率改善などによって、長期的な経済成長を牽引するものである。



OECD Code: 972011161P1  
 ISBN: 9789264130760  
 pages: 140 ¥5,400

## Mortality Risk Valuation in Environment, Health and Transport Policies

本書は、死亡リスクを幾らかでも下げるために、お金を払う意志があるかを世界各地の人々に訊ねるという調査から得られた、「統計的生命価値」(VSL)の主要なメタ分析を掲載している。

この分析は、国ごとの推計値の違いなどを説明するためのものである。所得の違いや質問されたリスクの減り具合が、VSL に最も強い影響を与える要因であることがわかったが、その他の政策関連要素の多くもまた重要であ

る。また、このメタ分析と文献資料を幅広く調べて、VSL の価値を費用対効果分析のように、環境、健康、交通などの政策評価に最も有効に用いる方法について、明確な助言を行っている。死亡リスクの削減の社会的便益を数値化するために明確な VSL 推計値を用いることが、より費用対効果の高い公共政策の開発において重要な役割を果たしうる。

## OECD Studies on Water Meeting the Water Reform Challenge

水は、経済成長、人間の健康、環境にとって不可欠なものである。それにもかかわらず、各国政府とも水資源を効果的に管理する上で重大な課題に直面している。問題は多様かつ複雑である。何十億人もの人々が依然として安全な水と適切な下水道サービスを利用できない状況にある。様々な用途や使用者間で水の争奪戦が増えつつある。

OECD 加盟国、非加盟国とも、水インフラの維持、改善に大規模な投資を迫られている。OECD の水シリーズは、水資源管理の経済、財政的性格とガバナンス面について、政策分析を指針を提供するものである。こうした面は、通常水問題の中心にあるもので、政策問題を解決する鍵を握っているといえる。



OECD Code: 972012041P1  
ISBN: 9789264169999  
pages: 172 ¥6,200

## Southeast Asian Economic Outlook 2011/12

本書は、東南アジア諸国のマクロ経済情勢、政策、中期的な成長見通しを調査したものである。具体的には構造的な課題、グリーン成長戦略、政策と制度、環境税などである。それによると、この地域の成長は近いうちに緩やかになるが、2016年までは確実に成長

実績が続く。この良好な見通しを持続するためには、各国は少なからぬ構造的課題に取り組む必要がある。グリーン成長は長期的に見て、次なる成長戦略となりうるものである。



OECD Code: 412011071P1  
ISBN: 9789264166868  
pages: 220 ¥5,200

## Latin American Economic Outlook 2012 Transforming the State for Development

南米とカリブ諸国は、世界金融危機の最中でさえも、過去に比べて経済状態が良かった。南米諸国はこの機会にこそ良好な公共政策を立案、実施しなければならない。南米諸国の長期目標の中で最も重要なものは開発、つまり急速かつ持続可能、包括的な経済成長と構造改革である。特に、政府は所得、公共サービスの提供と機会の不平等を削減するとともに、少数の一次産品の輸出に集中している経済の多様化を進めなければならない。

行政の効率化は、こうした課題の短期的、長期的を問わず、いずれの側面に取り組む上でも不可欠である。しか

し本当の変化は、南米カリブ諸国が有意義な財政改革を実施し、それをより効率的、効果的なものにした場合に起こる。財政政策の有効性が高まると、経済発展の主な課題に取り組むために必要とされる資源が得られる。教育、インフラ、イノベーションという、追加投資を行うべき3つの優先分野には、この地域の多くの政府が競争力と社会的統合を高める可能性があるものとして、注目している。これらの分野にはそれぞれ、国によるより効率的な行政と効果的な戦略的行動が必要とされている。



OECD Code: 412011051P1  
ISBN: 9789264121706  
pages: 164 ¥7,800



OECD Code: 432011271P1  
 ISBN: 9789264166738  
 pages: 124 ¥4,600

## Strategic Environmental Assessment in Development Practice A Review of Recent Experience

持続可能な開発の原則は、政策、計画、プログラムの段階で開発援助を機能させる上で重要な役割を果たす。パリ宣言では、援助国とパートナー国の中で「…『戦略的環境評価』のための共通のアプローチを産業部門と国レベルで開発、実施する」ことが要請されており、OECD 開発援助委員会の加盟国、援助を受けている開発途上国の代表、国連開発計画、国連環境計画、世界銀行その他多くの援助機関が2006年に *Guidance on Applying Strategic Environmental Assessment* に署名した。

それ以来、開発のレベルに関わらず多くの国々が戦略的環境評価 (SEA) の採用を支持する法律や規制を設け、さらに多くの国々がそれを政策ツールの一環として取り入れている。これは環境への配慮をハイレベルの政策決定に取り入れ、開発の優先順位について政府内および政府と社会との間に合意を形成するための新たなメカニズムを導入することによって、より良い政策決

定、立案ができる優れた機会を創出している。

多くの開発協力機関とそのパートナー機関はすでに SEA の利用において十分な進歩を示している。本書では現在行われている SEA について 100 件に及ぶ事例の中から、9 件の最も興味深い事例を取り上げている。この 9 件の事例から、SEA が以下の可能性を持っていることがわかる。

- 持続可能な貧困削減と開発のための環境資産を保護する。
- 政策決定への市民の関与を制度化する。
- 政策決定過程の早い段階で持続不可能と考えられる開発オプションを政策当局に警告して、コストのかかる間違いを防ぐ。
- プロジェクトとプログラムを素早く実施する。
- 共有されている環境資源を巡る協力を促進して、紛争を防止する。



OECD Code: 432011281P1  
 ISBN: 9789264167506  
 pages: 108 ¥3,900

## International Drivers of Corruption A Tool for Analysis

汚職その他の統治の問題は、主に国内の政治経済上の手続きから生じる。しかし、国内の手続きと関連する国際的な要因、つまり汚職を国際的に助長するものもある。この報告書では、こうした国際的な汚職の原動力がいかに国レベルのガバナンスと汚職に影響を及ぼしているかを理解するための分析

ツールを収録している。国内のガバナンスにとって最大の問題であるこうした汚職の誘因を特定する方法の他、各国それぞれの状況でガバナンスを改善するために、国際的な組織がより効果的に働ける機会を明らかにしている。



OECD Code: 432011281P1  
 ISBN: 9789264167506  
 pages: 108 ¥3,900

## International Drivers of Corruption A Tool for Analysis

汚職その他の統治の問題は、主に国内の政治経済上の手続きから生じる。しかし、国内の手続きと関連する国際的な要因、つまり汚職を国際的に助長するものもある。この報告書では、こうした国際的な汚職の原動力がいかに国レベルのガバナンスと汚職に影響を

及ぼしているかを理解するための分析ツールを収録している。国内のガバナンスにとって最大の問題であるこうした汚職の誘因を特定する方法の他、各国それぞれの状況でガバナンスを改善するために、国際的な組織がより効果的に働ける機会を明らかにしている。

## Greening Development Enhancing Capacity for Environmental Management and Governance

この政策指針では、国の発展計画、予算編成、主要な経済部門の戦略を環境に配慮したものにする能力を築く際に考慮すべきいくつかのステップを簡潔に解説している。また、政策決定過程に携わる主な関係者を特定し、生じるニーズを特定し、それに対処する

方法を提示している。この政策指針は、環境に配慮した開発の方向に進もうとしている開発途上国を支援することを目的として作成された。また、そのプロセスを支援する開発協力機関、環境機関の助けとなることも目的としている。



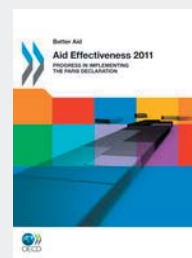
OECD Code: 432012031P1  
ISBN: 9789264167889  
pages: 100 ¥3,600

## Better Aid Aid Effectiveness 2011 Progress in Implementing the Paris Declaration

多くの援助国とパートナー諸国の政府は、2010年までに達成するとして設定した目標に向けて、大きな進歩を遂げたが、完全に達成されたものはほとんどないということが、明らかになってきた。パートナー諸国の当局はパリ宣言で明示された約束の実現に援助国よりも真剣に取り組んできたように見えるが、その努力も進捗状況も、国によっても援助する機関によっても大幅に差がある。

国際社会は韓国・釜山で開催された援助の有効性に関するハイレベル

フォーラム（2011年11月29日～12月1日）で、今までに達成されたことを評価しており、この報告書では援助をより効果的にする際の進歩の証拠と課題を示している。この証拠は、援助とその有効性は開発金融というより広い展望のほんの一要素に過ぎず、援助をもっと効果的にするための一体化された取り組みがより幅広い開発の有効性という議題に情報を与えることができるし、またそうすべきであるという、釜山会議以降の合意形成に役立つはずである。



OECD Code: 432011241P1  
ISBN: 9789264125490  
pages: 200 ¥6,500

## West African Studies Global Security Risks and West Africa Development Challenges

本書は現在世界が抱える安全保障問題と、西アフリカの状況、そしてそれがこの地域の安定に与える影響を調査したものである。テロリズムや密売、気候変動、そして「安全保障と開発」のつながりといった問題を詳細に分析している。こうした問題の中には、未

だ激論が交わされているものもある。本書は安全保障上のリスクについての単純化された分析と偏見の混じった認識が抱える危うさに注意を喚起している。本書では西アフリカ、北アフリカ、OECD諸国の間の協調政策と対話の必要性にも注目している。



OECD Code: 442012011P1  
ISBN: 9789264110663  
pages: 134 ¥4,500

## Geographical Distribution of Financial Flows to Developing Countries 2012 Disbursements, Commitments, Country Indicators

本書は、150以上の援助受入国に対する援助その他の資源フローの総額、出所、種類について広範なデータを提供している。データは、政府開発援助(ODA)や政府援助(OA)のほか、OECDの開発援助委員会(DAC)加盟国や国際

機関などの援助提供者による公的資金や民間資金の受け入れ額が、各受入国別に示されている。参考資料として主要な開発指標も収録されている。



OECD Code: 432012023P1  
ISBN: 9789264126138  
pages: 276 ¥12,300



OECD Code: 042011081P1  
ISBN: 9789264111707  
pages: 296 ¥7,800

## OECD Regional Outlook 2011 Building Resilient Regions for Stronger Economies

OECD Regional Outlook 2011 は、OECD 諸国の地域の経済実績を概観し、経済危機後の地域政策の課題を明らかにしている。第1章、2章は、地域の経済成長と労働市場の最新の分析で、それが政策に与える影響を詳しく調べている。それに続く3章から5章では、主な政策課題を詳細に分析している。最初の、そして喫緊の課題は経済危機の後の地方政府の財政状況と、それが特に緊縮財政の時期に公共投資管理に与える影響である。さら

に、長期にわたる課題であるイノベーションとグリーン成長に対処するための地域の役割と地域政策について、2章を充てている。本書のPart3は「政策フォーラム」で、今日の地域政策の役割について、OECD内外の専門家を交えて多角的に議論している。最後に、本書にはカントリー・ノートが収録されており、OECD 諸国の地域の実績、制度、政策設定に関する詳細な統計情報と定性的な情報が得られるようになっている。



OECD Code: 042012031P1  
ISBN: 9789264169494  
pages: 252 ¥6,200

## OECD Territorial Reviews OECD Territorial Reviews: Småland-Blekinge, Sweden 2012

本書はスウェーデンの Småland-Blekinge の地域レビューで、この地域の最近の傾向と政策、ガバナンスのあり方などを概観している。この地方はスウェーデン南東部にあり、Jönköping, Kronoberg, Kalmar, Blekinge の4県からなっている。

この地域は歴史的にメディアムローテクとローテクの製造業に従事しているが、それをより知識集約的な経済活動に転換させる必要がある課題である。そ

のためには、人材を供給し、この地域への交通の便を改善して地域の魅力を高めることが求められている。スウェーデンでは地域化改革の議論が行われており、Småland-Blekinge 地域にも影響があり得る。Småland-Blekinge の行政機構が今後どのようなものになるとしても、地域開発政策と公共サービスの提供の有効性は多くの関係者と行政単位間の相互関係と協調を強化することによって、直接高められる。



OECD Code: 922011071P1  
ISBN: 9789264095212  
pages: 248 ¥7,800

## Strategic Transport Infrastructure Needs to 2030

本書は、港、空港、主要鉄道路といった主要な玄関口と交通拠点のインフラが今後数十年で直面する長期的な機会と課題を調査したものである。本書では予測とシナリオを用いて経済見通しと将来的なインフラニーズを多角的に評価し、特に経済不況と金融危機の中でそこに資金を投入するためのオプションを調査して

いる。この不況と経済危機は主要なインフラプロジェクトから生じるリスクと見返りを大きく変貌させている。欧州、北米、アジアから集められた多くの詳細な事例に基づいて、これらの主要な設備の経済見通しを示し、将来的な港湾と交通インフラの改善のための政策オプションを明らかにしている。



**Energy Policies of IEA Countries****Energy Policies of IEA Countries: Slovak Republic 2011**

スロヴァキアは実質的にロシア一国から、天然ガスと原油をすべて輸入している。したがって、エネルギー安全保障はスロヴァキアのエネルギー政策課題の最大の懸念であり、優先課題である。政府は供給を多様化し 2009 年の天然ガス供給停止の教訓を生かそうとしている。

特に天然ガスと電力の相互接続の開発において地域協力を拡大することは、エネルギー安全保障の拡大と市場の競争の拡大という二つの政策目標を満たすために不可欠なステップである。スロヴァキアは電力市場をチェコのそれと結合しようとしており、クロアチアとポーランドで計画されている LNG ターミナルとつながりハンガリーへの相互接続を含む南北パイプライン接続の建設を支持している。

1990 年以降温室効果ガス (GHG) 排出量は急速に減少したものの、OECD の基準

からすると未だに GHG 集約的な経済で、エネルギー関連の CO<sub>2</sub> 排出は GHG 排出量全体の 70% 以上を占めている。政府は低炭素経済に移行しやすくする政策を継続して実施しなければならない。発電からの炭素排出を削減する取り組みにおいて、原子力と再生可能エネルギーが重要な役割を果たさう。エネルギー効率の向上、特に交通部門と建築部門におけるそれにも、まだ努力の余地がある。地域暖房は、国全体の GHG 排出量を削減する大きな可能性を持つ分野である。

本書ではスロヴァキアが現在抱えるエネルギー政策の課題を分析し、さらに政策を改善するための部門別の研究と提言を行っている。本書は、スロヴァキアのエネルギーの未来をより安全で持続可能なものに導くためのものである。



OECD Code: 612011071P1

ISBN: 9789264098244

pages: 150 ¥9,700

**Energy Policies of IEA Countries****Energy Policies of IEA Countries: Denmark 2011**

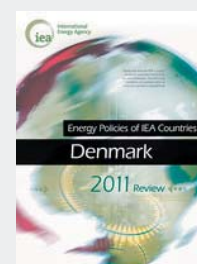
デンマークは再生可能エネルギー、エネルギー効率、気候変動のための政策が適切に策定されているという点で、OECD 諸国の中でも先駆的存在である。気候政策についての国際協議の場でも率直に意見を述べ、より厳しい気候変動緩和策を強力に支持している。合意に基づく政策策定と政治的に安定した長い歴史が、デンマークの包括的なエネルギー政策の発展に生かされており、またそれによって明確な長期的展望を持つこともできる。

デンマークのエネルギーの長期目標とは、2050 年までに化石燃料の利用を完全に止めることである。2011 年に、政府はエネルギー戦略 2050 を発表した。これは一連の新たなエネルギー政策イニシアチブを設定した詳細かつ意欲的な政策文書である。この戦略は、デンマークを安定した安価なエネルギー供給を行いつつ、

低炭素社会に変革させることを目的としている。

戦略の第 1 段階は、エネルギー効率と再生可能エネルギーについての既存の政策を強化、拡大することによって化石燃料依存を大幅に削減する、一連の短期的イニシアチブに焦点を当てている。第 2、第 3 段階には、交通部門を環境に配慮したものにしたり、スマートグリッドを推進したりする長期的なエネルギー解決策の開発と実施が含まれている。

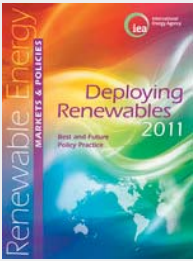
本書では、エネルギー戦略 2050 で概要が示された意欲的な政策を開発、実施しているデンマークが抱えるエネルギー政策の課題を分析し、特定部門におけるさらなる政策改善のための批評と提言を提供している。本書の目的は、デンマークの政策当局の持続可能な低炭素エネルギーの未来に向けた取り組みを支援することである。



OECD Code: 612011051P1

ISBN: 9789264098206

pages: 162 ¥9,700



OECD Code: 612011271P1  
 ISBN: 9789264124905  
 pages: 180 ¥13,000

## Deploying Renewables Best and Future Policy Practice

エネルギーシステムは世界全体で喫緊の課題に直面している。北アフリカにおける最近の政治的混乱と福島原発事故で明らかにされたように、エネルギー安全保障への懸念が高まっている。それと同時に、気候変動に対処する必要性も今までになく重大である。このような背景から、多くの国々の政府は再生可能エネルギーという、エネルギー安全保障を強化する低炭素のエネルギー源の普及を推進する取り組みを強化している。これによって再生可能エネルギーが今までになく普及し、今ではエネルギーミックスにおいて最も急成長している部門である。

この再生可能エネルギー「時代の到来」も新たな課題をもたらす。成長がみられるのは利用可能な技術の一部に集中しており、急速に普及しているのも比較的少数の国にとどまっている。より発展した市場では、再生可能エネルギーの大部分の支援にかかる費用とシステム統合を管理することは、経済不況と緊縮財政の時

代にあって激しい政治論争を巻き起こしている。

本書には、以下の情報を収録している。

- 再生可能エネルギー政策と市場の動向を包括的に審査、分析。

- 普及の原動力を詳細に分析し、市場の成熟度に応じた最良の政策原理を提案。

- 支援策の影響と費用対効果を新しい方法と指標を用いて評価。

- 再生可能エネルギーの普及を進める各国それぞれの戦略上の理由と再生可能エネルギーのグローバル化の見通しを調査。

本書は2008年に出版された **Deploying Renewables: Principles for Effective Policies** をさらに掘り下げた報告書で、世界の最近の政策と導入の経験を取り上げている。政策当局とその他の利害関係者に過去の間違いを繰り返さず新たな課題を克服し、再生可能エネルギー導入の便益を今から得られるようにするための指針を示している。

## 日本語翻訳出版

### 知識の創造・普及・活用

#### 学習社会のナレッジ・マネジメント

学習社会で働き、成功するために、知識（ナレッジ）のマネジメントは、民間企業でも公的組織でも重要な新しい課題となりつつある。企業や組織にとって、国内あるいはグローバルな規模で知識を創造し、共有し、活用することが次第に重要となってきた。しかし、ナレッジ・マネジメントの特徴や動きを理解し、事業の発展にとって最も適した道を明らかにするためには、微視的・巨視的なレベルで知識経済の分析を早急に行う必要がある。ところが、いろいろな領域や組織で知識を効率的に活用できる方法や学習組織としての組織を評価する方法はほとんど知られていない。

本書は、多様な領域における知識や学習プロセスについての優れた理解を通じ、こうした課題を方向づけようと

する野心的な試みである。本書では、工学や情報通信技術、医療や教育の分野（セクター）における知識の創造や普及、活用のプロセスを具体的に分析し比較検討する。次第に相互連携を深める世界の中で、教育の実践や政策を決定するための優れた知識ベースを各国の政府は早急に必要としている。他のセクターと比べると教育セクターは、知識の創造や普及、活用の行われている割合や質、成功の程度が低い。医療や工学のようなセクターとは異なり、教育の領域はなお、技術的組織的な進歩に伴う持続的で明瞭な改善がみられないままなのである。本書は、教育のすべてのレベルにおいてそのナレッジ・マネジメントが強化される必要性を明確に述べている。

(Knowledge Management in the Learning Society, 2000)

### 地図でみる世界の地域格差 OECD 地域指標 2011 年版

#### 都市集中と地域発展の国際比較

人口分布、産業発展、雇用成長と失業率、教育、生活の質、環境、健康状態、医療資源等について、都市化による地理的集中と地域発展の視点から、国際

比較可能な 32 の指標をもとに、色分けした地図と図表でわかりやすく提示する。オールカラー版。

(OECD Regions at a Glance 2011, 2011)



明石書店 5,600 円

2012 年 3 月



明石書店 3,800 円

2012 年 3 月

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3 階

電話番号 03-5532-0021 Fax 03-5532-0035 E-mail [tokyo.contact@oecd.org](mailto:tokyo.contact@oecd.org)

Website <http://www.oecd-tokyo.org>